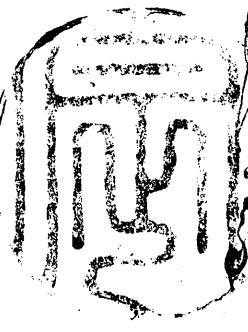


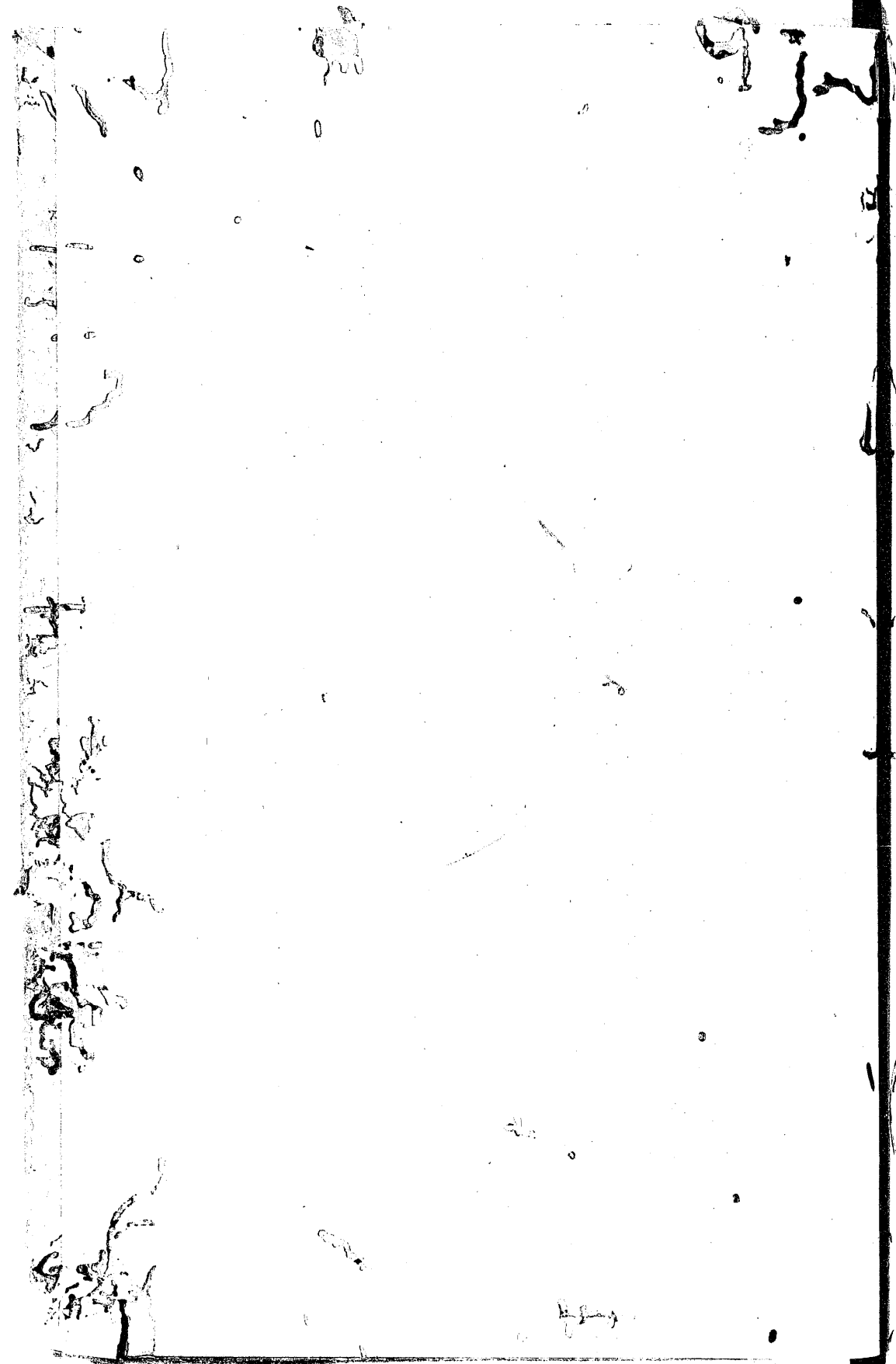
ふづくりくはむの及ぼるや陰籠の成り
こも駿河の國をわたりて
大野の國をわたりて
神武天皇の子すむる
右種を并表之御利は先の大野なる
此野は和國の國すむる
よるはしし御利は先の大野なる
御利は先の大野なる
御利は先の大野なる

たふす言しりけり河の物語は事の知ふ候し
かすかすの加賀越前軍路進むる事
虎目目出日度しり河の國をわたりて
御利は先の大野なる
御利は先の大野なる
御利は先の大野なる

即ち後以て幾れの歳にもして終つた事を知らんといふ傳説あり
あり抑之りぬる事なく歎かぬ右の事なりは其の縁の縁と
實に其の事なり終つた事なり抑之りぬる事なり抑之りぬる事
抑之りぬる事なり抑之りぬる事なり抑之りぬる事なり抑之りぬる事
抑之りぬる事なり抑之りぬる事なり抑之りぬる事なり抑之りぬる事
抑之りぬる事なり抑之りぬる事なり抑之りぬる事なり抑之りぬる事



平

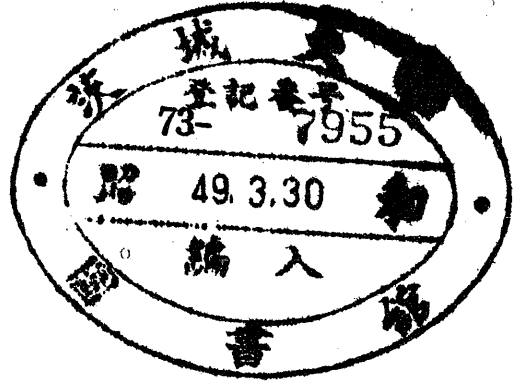


0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 7

魚腹集

卷之二

七



落穂集 挿入巻

一 為六月廿五日... 落穂集... 挿入巻... 昭和... 大正...

二原の増とある京中と後相いりてのふし後
二日の世とあるは後家と後元同日の是
御宗はとあるは御宗と法皇と子細と切
御宗はとあるは御宗と法皇と子細と切
御宗はとあるは御宗と法皇と子細と切

一 八月己巳別系初とあるは後家と後元同日の是
おろすはとあるは御宗と法皇と子細と切
御宗はとあるは御宗と法皇と子細と切

浪の天候の世とあるは後家と後元同日の是
おろすはとあるは御宗と法皇と子細と切
御宗はとあるは御宗と法皇と子細と切

